

[第6回]

ブラジル


サッカー  スクール

BRASIL SOCCER SCHOOL '92



指導：サンパウロF.C.  
公認：サンパウロ州サッカー連盟

企画・後援  VARIG  
協力：ツニブラ・トラベル(株)

後援：サッカー・マガジン/朝日学生新聞社  
旅行主催：  日通旅行 (日本通運(株) 東京旅行支店)



# この夏 ブラジルのサッカーが熱い

サッカーは、スポーツのなかでも、もっとも華麗でスピーディな戦い。そして世界のトップを極めるのが困難なスポーツともいわれています。ブラジルは、最強国のひしめくワールドカップで過去3回も優勝したサッカー王国です。そこで、この輝かしい伝統と歴史を誇るブラジル・サッカーを日本の少年に体験していただきたく、サッカー学校を企画いたしました。この学校は、ブラジルの、そして南米最大の航空会社ヴァリグ・ブラジル航空が、日本のサッカー少年に世界をリードするブラジルサッカーの真髄を基本テクニックからゲームの運びまで修得していただきたいと願い、毎年開催しているものです。過去5回、リオとサンパウロで開催したブラジルサッカー学校には、数多くのサッカー少年が参加し、一流コーチから直接、指導を受け未来への夢を大きく膨らませました。さらに、1989年(第3回)と1990年(第4回)、そして1992年の今回、ブラジルサッカー学校は、新たにプロ・サッカーチーム「サンパウロFC」と提携、一層の充実を図っております。サンパウロFCの充実した施設をフルに活用し、その技を学ぶ1992年ブラジルサッカー学校は、きっとサッカー少年にとって大きな夢を実現させてくれるでしょう。

それでは、提携したサンパウロFCについてご紹介しましょう。

## スポーツクラブの名門、 サンパウロFC。

サンパウロFCの創立は1937年。本拠地は南米最大の都市サンパウロ市。ブラジルのサッカーチームとしては比較的若いチームですがそれでも半世紀以上の歴史をもっています。しかもサンパウロFCは、単にサッカークラブという小さな枠にとらわれず陸上競技、体操をはじめバレーボール、バスケットなどのあらゆるスポーツ部門を充実させている総合スポーツクラブ。施設、組織、財政面のどれひとつとっても名門中の名門です。

## 輝かしい栄光の道を歩み続けている サンパウロFC。

総合スポーツクラブといっても、サンパウロの本流はプロFCサッカー。サンパウロの母体、サンパウロ・フロレスタが1931年に初FCの州選手権の栄光に輝いて以来、1991年までに17回ものチャンピオンになっています。さらに、1971年から始まった全国選手権でも準優勝3回、'77年、'86年、'91年には優勝の栄誉に輝いています。ブラジルサッカーをリードしているチームといえるでしょう。

特に昨年度は、'82W杯の代表監督テレ・サンターナを迎え、また、ジュニオール(20歳以下)には、元日産の監督のオスカーが就任し、ブラジル選手権、サンパウロ州選手権のダブル優勝に輝いている。



## サンパウロFCスタッフ紹介

### ●総監督 テレ・サンターナ(TELE SANTANA)

'82ワールドカップにおいて、夢のブラジルチームをつくりあげた実力派監督。ジーコ、ソクラテスなどを率いたこの時のカンパニア軍団は、ワールドカップでも最高のチームと称された。その攻撃サッカーは、観客を魅了し、サンパウロFCに移った後も、ミョーレル、ライといったスターをそろえ、'91年度のサンパウロ州選手権、全国選手権のダブル優勝をかざっている。

### ●監督 オスカー・ベルナルディー(OSCAR BERNARDI)

同じく、'82ワールドカップでは、主将を務め、世界でも最高のセンターバックと称された。その後、日本の日産FCでの選手・監督としての活躍はつとに有名。ブラジル帰国後は、サンパウロFCのジュニオール(20歳以下)の指導と、新人の発掘にあたっている。

## 世界最大のモルンビ・スタジアムと 充実のトレーニング施設。

その施設内容は、日本のスポーツファンにとっては垂涎ものです。クラブ所有のプライベート・スタジアムとしては、世界最大の観客収容能力(15万人)を誇るシセロ・ボンベウ・デ・トレード・スタジアム(通称モルンビ・スタジアム)があります。もちろん、サンパウロFCのホームゲームは、この巨大球技場で行われます。このモルンビ・スタジアムのある広大な敷地内にはバレーボール、ホッケー、ポロ、体育館などの施設が整っています。また、現在サンパウロFCのサッカーチームのトレーニングは、市内ラッパ区にあるトレーニング・センター(敷地面積146,000㎡)で行われています。グラウンドの数は3面。全面、芝生に覆われた公式グラウンドであり、トレーニング施設もすべて整っています。さらに、レストランやプールなどが完備された宿泊施設もあります。これがトレーニングセンターかと驚くほどの充実ぶりです。

## サンパウロFCの特別カリキュラムで練習する ブラジル・サッカー学校。

サンパウロFCでは、日本の少年のために特別練習カリキュラムを作成。サンパウロFCの充実の設備をフルに活用した効果的なトレーニング法を用意しています。そして宿泊場所も、このサンパウロFCの施設を利用します。スタッフも充実。本格的トレーニング。





## サッカー少年よ、カズを目指せ!! 世界を目指せ!!

今、日本サッカー界の話題は、1993年春にスタートするJリーグといえるでしょう。

今まで、サッカーを一生の仕事としていくためにはカズ(読売クラブ)の様に海外に住み、プロとして契約しなければなりません。

しかし、これからは違います。基本的にはプロ野球の選手並の待遇が約束される訳です。ただし、現在のアマチュアの様な甘い考えは許されません。その第一歩として、今回のブラジル・サッカー・スクールは、海外プロサッカーの実情、練習法を体験するには絶好の機会といえるでしょう。

少年よプロを目指し、そして世界を目指せ!!

### トレーニングメニュー(予定)

#### 1. シュート

- A. ボール(練習用)を使用しての基本的トレーニング
- B. ゴールに向かってキーパーなしでのキック
- C. キーパーをおいてのキック
- D. キーパーの動きに応じてのキック
- E. ボールに変化を与えてのシュート

#### 2. ヘディング

- A. ゴムボールを利用した二人組でのヘディング(基本)
- B. 2人組でジャンプ・ヘッド(動きを取り入れて)
- C. 座った状態で、上半身、首から上の部分を使ったヘッド
- D. 四つばいの形で、首のスナップと頭を使ったヘッド

#### 3. トラップ

- A. ボールを使った2人組での基本トラップ
- B. 相手(敵)を入れた3人組でのトラップ
- C. センタリングからシュートに入る際のトラップ(ゴールエリア)

#### 4. ドリブル

- A. ボールを使った敵を入れた2人組のドリブル
- B. フェイントを入れたドリブルよりセンタリング
- C. 2対1、3対1でのドリブルよりゴールへ
- D. 4対3での実際のゲームを考えてのドリブル
- E. センターサークル内の多人数でのドリブル

#### 5. フリーキック

- A. キーパーなしのコーナーをついたフリーキック
- B. ボールに変化をつけるトレーニング
- C. キーパーを入れた場合、またカベを作った場合の変化のつけかた等

#### 6. ロングパス

- A. ハーフウェイラインよりゴール近くに相手を立たせてロングパスを送る練習(キックに変化、強弱をつける)
- B. ウィングへのロングパスの出し方

#### 7. ゴールキーパー

- A. ブラジル式ゴールキーパーのトレーニング

#### 8. ゲーム

- A. 1タッチ、2タッチ、3タッチゲーム
- B. 実戦を考えてのコーチの指示によるゲーム



## スタッフも充実 本格的なトレーニング。

### 名選手を誕生させる サンパウロFC独特のトレーニング法。

サンパウロFCは、常に新しいトレーニング法を研究し、開発し続けています。現在イタリアのナポリで活躍しているカレッカのシュート技を向上させた小さなゴムボールを使ってのボール・コントロールのトレーニングをはじめ、ジャズダンスやエアロビクスをも採用。そのトレーニング法は、他を一步リードしています。また、若手の育成にも情熱を注ぎ、アマチュア部門のコーチスタッフの充実他クラブを圧しています。

### OS INTERNACIONAIS



TELÉ SANTANA



MÜLLER

#### Contribuição do SPFC à Seleção Nacional



CAFÚ



LEONARDO



RAI



RICARDO ROCHA

Contribution from SPFC to the National Official Team - La Contribución del SPFC al Equipo Nacional Brasileño





## サンパウロFC会長よりの メッセージ

サンパウロサッカークラブは日通旅行・ヴァリグブラジル航空によって企画された日本の若者を対象にした今回のサッカーツアーの受け入れ側クラブとなったことを誇りに思います。

この行事は7月、8月に開催され、私どものクラブのサッカー練習に意義ある貢献をしております。

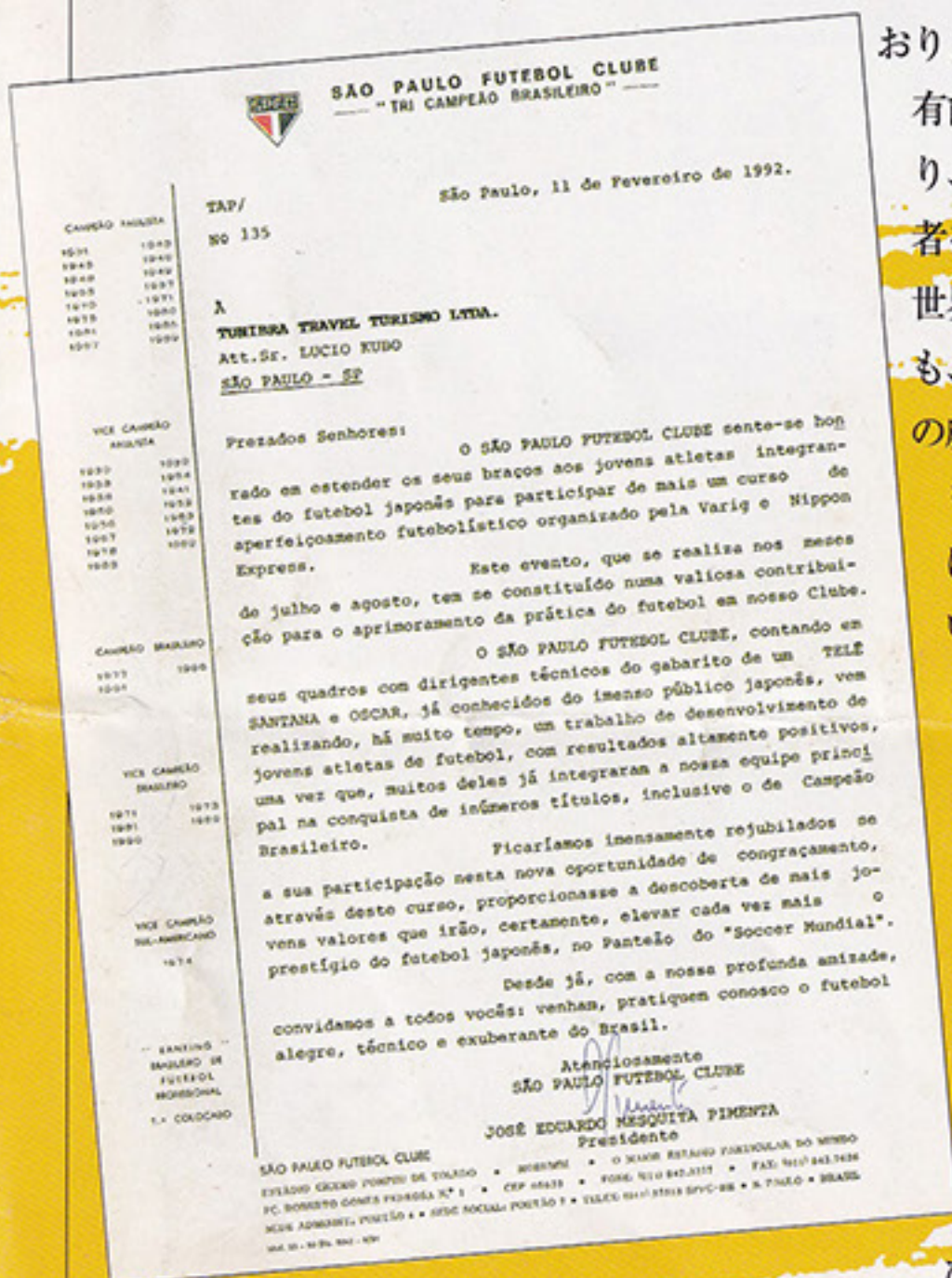
我がクラブは多くの日本人の間でも有名なテレサンターナ(Telesantana)やオスカー(Oscar)の様な有能指導者達をスタッフに持ち、長い間サッカーにたずさわる若者達の成長と発展に貢献し、良い結果をもたらしております。

彼らの大半はチームの柱となり、ブラジル選手権も含めて数多くの

タイトルを勝ち取っております。このような有能な指導者が集まり、新たな有能な若者を指導することは世界選手権においても、日本サッカー界の威勢を上げる事にもつながり、我々はとても誇りに思います。

深い友情において皆様とお会いできるこの機会を心からお待ち申し上げ、ブラジルにおいて元気にそして専門的にサッカーを学びたいと思います。

ホセ・E. M. ピメンタ



## 卒業生の声

### サッカーのあらゆることを学んだ

川崎市立向小学校 林 善徹(第1回~第3回連続参加!)

ほくは、はじめてブラジルにきてとてもたのしかった。ブラジルにきてからは、食事はおいしいかなあとかブラジルは、どういところかなあと思った。でも食事は、べつにまずくないし、ブラジルは広々としてすごくいいと思った。それから初めてのサッカーの練習がはじめてさいしょは、つまらなそうだったけどやってみたらすごくたのしかった。それに試合とかショッピングとかとてもよかった。練習は、ミニゲームとかパスのれんしゅうとかいろいろあったのしかった。それにかんこうはイグアスの滝をみにいってすごくおどろきました。あんなに大きな滝をみたのは、初めてだからすごくびっくりした。そしてさいごの試合で勝てるかなあとしんばいしてた。そのまえの試合も、2-0、3-1、と負けていたからかてるかなあと思った。

そして前半がおわって2-0とリードされていたからもうだめかなあと思った。でも上級生の方が2-1としてつぎに2-2としてさいご3-2でかってとってもうれしかった。ほくは、ブラジルがすごくきにいった。ブラジルの人たちとは、すぐ友だちになれるし、またこのブラジルサッカースクールにきたいと思う。

### ブラジルに再挑戦

東京・修徳高等学校 山根 潤(第4回参加)

私はこの1990年8月、ブラジルでサッカーが出来てとてもうれしく思います。ただサッカーをやりに来たのではなく、自分の力が本場ブラジルでどこまで通用するか、言い換えればブラジルへ挑戦。

でも本場ブラジルでは自分のサッカーではまだまだ子供がやる球遊び。それでこのサッカースクールで教えてくれたのは、サンパウロFCのPUPO監督、ベレ・カレッカを初め多くのプロフェッショナルを教えただけあってサッカーのあらゆる事を私達に教えてくださりました。これは、ブラジルに来なければわからない貴重な体験です。サッカーを通じて多くのブラジルの友達が出来、これこそサッカーと友達、一石二鳥というわけです。ブラジルに来てプロの試合も観戦できたし、プロの有名クラブチームも訪問できたし、プロのジュニアチームとも試合しました。

後、左足の芸術家とも呼ばれたりベリーノともあってサッカーを教えてもらった。とにかく一度しかない人生にこんなに良い思い出が出来ました。是非、来年も参加したいと思います。その時までには、もっと上手になってブラジルに再度挑戦したいと思っています。

ヴァリグ・ブラジル航空では、ブラジルの国技ともいえるサッカーを通じて日本とブラジルのスポーツ交流を図りたく、青少年のためのブラジルサッカースクールを毎年実施いたしております。

過去5回だけでも200名に近い日本サッカー少年のご参加をいただきました。おかげさまで毎回、ご参加いただいた青少年のみさんからブラジルサッ

カーを肌で感じ興奮した、という嬉しい言葉をいただいております。今年も第3回、第4回に続き、サッカー指導では定評のあるサンパウロFCと提携し、南米最大の都市・サンパウロ市で実施いたします。サンパウロFCは、ブラジルの数あるプロサッカーチームの中で

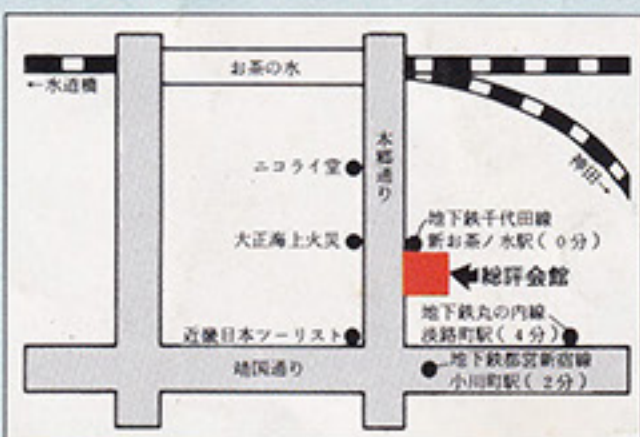
も名門チームです。今年の第6回ブラジル・サッカースクールはますます素晴らしくエキサイティングな内容になります。是非この機会を利用してサッカーへの夢を大きく膨らませてください。

ヴァリグ・ブラジル航空 アジア地域総支配人  
フラヴィオ・カルヴァーリョ

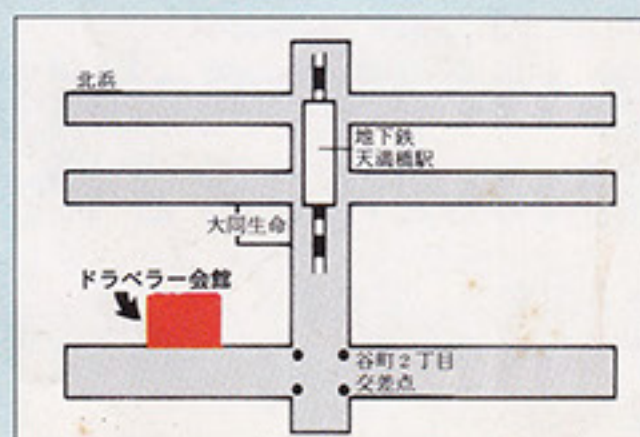
## 説明会のご案内

ツアーの説明会を下記の通り行います。ビデオ上映など楽しいイベントもあります。是非お誘いあわせの上、ご来場ください。

東日本  
■ 5月17日(日)13:00~15:00  
■ 6月14日(日)13:00~15:00  
場所: 総評会館(404号室)  
住所: 千代田区神田駿台3-2-11  
TEL: 03(3253)1771  
最寄駅  
JR・御茶ノ水駅より南へ徒歩3分  
営団・千代田線・新御茶ノ水駅前



西日本  
■ 5月24日(日)13:00~15:00  
場所: ドラベラー会館5F  
住所: 大阪市中央区大手町1-1-2  
TEL: 06(943)5111  
最寄駅  
地下鉄荻町駅  
天満橋駅より南へ徒歩3分  
荻町4丁目より北へ徒歩3分







▲第5回の卒業証書(A.A.インテルナショナル)

●旅行代金 ¥628,000 (成田発着)

■国内乗り継ぎ運賃

航空運賃の改正により、下記空港をご利用の方は、成田発着と同一料金となる予定です。もし出発日までに認可にならない場合は、別途下記料金を申し受けます。

[大阪/名古屋/札幌/福岡]

- 大阪発着: ¥18,000 ●名古屋発着: ¥14,000
- 札幌発着: ¥29,000 ●福岡発着: ¥31,000

●ご注意

- イ. 大阪、福岡、札幌、名古屋 ↔ 成田空港間の航空機の予約はお申し込み販売店にて行ってください。
- ロ. イの予約が取れず、羽田空港経由となった場合の、羽田 ↔ 成田空港間の交通費など、大阪、福岡、札幌、名古屋 ↔ 東京間の国内線航空機以外の交通費は、お客様の負担になります。
- ハ. イ、ロ、いずれの場合も、日本国内にての宿泊料金はお客様の負担となります。
- ニ. 大阪、福岡、札幌、名古屋 ↔ 東京間の国内線が混んでいる場合は予約が取れない場合もあります。(止むを得ず他の交通機関をご利用頂く場合の交通費はロに準じます。)
- ホ. 大阪、福岡、札幌、名古屋 ↔ 東京間の国内線は直行便に限ります。

●参加資格

10歳~18歳までの男子

●添乗員

同行し、お世話いたします。

●旅行期間(15日間)

- A 1992年7月29日(水)~8月12日(水)
- B 1992年8月8日(土)~8月22日(土)

★各出発日、定員33名とします。

また各出発日とも下記の編成を予定しております。

- 10才~14才.....17名
- 15才~18才.....16名



▲第5回の卒業証書(イトゥアーノF.C.)

●スケジュール

日数	都市名	現地時間	交通機関	内容
1	東京(成田)発	夕刻	航空機	ヴァリグブラジル航空で一路サンパウロへ <機中泊>
2	サンパウロ着	午前		サンパウロ着後、ホテルにて休憩。午後、スクールのオリエンテーションを行います。 <サンパウロFC泊>
3 ~ 11	サンパウロ			サッカースクール開校 午前・サンパウロFCでのトレーニング(約2時間半) 午後・有名クラブチーム訪問(コリンチャンス、パルメイラス等) ●プロチームの試合観戦 ●地元ジュニアチームとの親善試合 ●修了証授与式(卒業式) ●サロン・サッカー <サンパウロFC泊>
12	サンパウロ発 リオデジャネイロ着	午前 午後	航空機	航空機にてリオデジャネイロへ着後、市内見学 <リオデジャネイロ泊>
13	リオデジャネイロ発	夕刻	航空機	終日、市内見学及びショッピング フラメンゴなどクラブの訪問、 マラカナ競技場見学など。 夜、帰国の途へ <機中泊>
14	機中泊			<機中泊>
15	東京(成田)着	午後		成田到着後、解散

このツアーには次のものが含まれます。

- 往復の航空運賃(東京→サンパウロ、リオ→東京)
- ブラジル国内の航空運賃(サンパウロ→リオ)
- 全行程の宿泊、食事代
- 団体行動中のバス代
- 上記日程のトレーニング代
- プロチームの試合観戦
- 地元チームとの親善試合
- プロクラブチーム訪問
- 市内観光
- サッカーボール(1人1個)
- トレーニングシャツ(1人2着)
- ユニホーム類の洗濯代
- 通訳
- 修了証書
- お別れパーティー費用



前回ツアーの現地新聞▶

Copa Itu



# 募集要項

★必ずご一読下さい!!

## 【主催旅行契約】

- この旅行は日本通運株式会社（東京都千代田区外神田3-12-9 運輸大臣登録一般旅行業第19号）が主催する旅行であり、この旅行の参加されるお客様は当社と主催旅行契約を締結することになります。
- 主催旅行契約の内容・条件は募集パンフレット・旅行条件書・出発前におわたしする最終旅行日程表及び当社主催旅行契約約款によります。

## 【旅行のお申し込み・旅行契約の成立時期】

- 当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入し、下記の申込金を添えてお申し込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときにその一部として繰り入れます。尚、申込金の受理を以って本旅行契約の成立とします。
- 当社は電話による主催旅行契約の予約申込みを受けることがあります。この場合、電話による予約申込みの翌日から起算して3日以内に申込書と申込金を提出していただきます。この期間内に申込書と申込金を提出されない場合、当社は申込みはなかったものとして取扱います。

## 【お申し込み金及び残金のお支払い】

- お申し込み金 ¥50,000-は、お申し込みと同時に下記銀行へお振込みください。
- 残金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

## 【旅行代金に含まれるもの】

- 旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃（コースにより等級が異なります）
- 旅行日程に含まれる送迎バス等の料金（空港・駅・埠頭と宿泊場所）
- 旅行日程に明示した観光の料金
- 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金（2人部屋に2人ずつ、又は、3人部屋に3人ずつの宿泊を標準とします）
- 食事：全行程3食付（機内食を含む）
- 手荷物の運搬料金（一人20kg迄）
- 団体行動中の心付
- 添乗員費用

上記諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払戻しはいたしません。

## 【旅行代金に含まれないもの】

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- 旅券印紙・証紙代（数次旅券8,000円）
- 海外旅行取扱料金（渡航手続手数料）  
※下記の渡航手続を依頼される場合は、所定の取扱料金を申し受けます。
  - 出入国記録書その他を当社で作成したとき……4,120円
  - 旅券申請書類を当社で作成代行したとき……3,605円
  - 査証申請書類を当社で作成したとき又は査証申請書類を当社で作成し取得代行をしたとき（1国につき）……4,120円
    - 各該当料金は合算して申し受けます。
    - お客様ご自身で各手続をされた場合は、料金は不要です。
- 超過手荷物料金（規定の重量・容量・個数を超える分について）
- クリーニング代・電報電話料・ホテルのボーイ・メイド等に対するチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料
- 査証代（ブラジル）……7,500円
- 希望者のみ参加されるオプションツアー（別途料金の小旅行）の代金
- お客様の傷害疾病に関する医療費
- 日本国内の空港施設使用料（成田空港施設使用料……2,000円）
- 日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通…宿泊費

## 【お申し込み締切り】

各出発日の1ヶ月前  
（ただし満員になり次第締め切らせていただきます。）

## 【最少催行人員】

15名以上。最少催行人員に達しない場合は旅行を中止することがあります。ただし旅行開始日の21日前までにお客様にその旨通知した場合に限ります。

## 【ご旅行条件・ご旅行代金の基準】

このご旅行条件及びご旅行代金は平成4年3月31日を基準としております。当社は旅行締結後であっても、次の場合には旅行代金を変更させていただきます。

- 利用する運輸機関の運賃・料金が改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更いたします。但し、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって15日目に当たる日より前にお客様に通知します。
- 前項により旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が増額、又は減少したときは、当社はその変更差額だけ旅行代金を変更します。  
※参加者が定員に達しない場合は催行中止もしくは出発日が変更になる場合がございます。
- パンフレットに記載のホテルは諸事情により変更する場合がありますが、その場合も同水準のホテルを使用します。

## 【当社の責任及び免責】

- 当社は主催旅行契約の履行にあたって、当社または当社が手配を代行させる者の故意又は過失により、お客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償します。但し、目的の固有の事情により、法律上又は事実上手配代行者の選択の余地がない場合において、当社がパンフレットに手配代行者を明示したときは、当該代行者の行為については責任を負いません。
- お客様が次に例示するような事由により、損害を被られた場合においては当社は本項(1)の責任を負いません。但し、当社あるいは当社が本項(1)に基づいて責任を負う手配代行者の過失が証明されたときは、この限りではありません。
  - 天災地変、戦乱、暴動、又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
  - 運輸、宿泊機関等の事故もしくは火災又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
  - 日本又は外国官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離、又はこれらによって生じる旅行日程の変更、旅行の中止。
  - 自由行動中の事故。
  - 食中毒。
  - 盗難。
  - 運輸機関の遅延、不通、スケジュール変更・経路変更など、又はこれによって生じる旅行日程の変更、目的地、滞在時間の短縮。
- 手荷物について生じた本項(1)の損害については、損害発生の日から起算して21日以内に当社に対して申し出があった場合に限り、賠償します。

## 【特別補償】

当社は（当社の責任及び免責事項）の項に基づく、当社の責任が生じるか、否かを問わず特別補償（当社営業所に備えてあります。）の定めるところにより、お客様がご旅行参加中にその生命、身体又は手荷物の上に被った一定の傷害又は損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金をお支払いします。

## 【取消料】

お申込み後、お客様の都合で参加を取消される場合、次の取消料をお支払いいただきます。

- 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日まで……旅行代金の20%
  - 旅行開始日20日前から3日前まで……旅行代金の30%
  - 旅行開始日前々日以降当日まで及び無連絡不参加……旅行代金の50%
  - 旅行開始後……旅行代金の100%
- ※取消料をお支払いいただくことなく参加を取り消せる場合もあります。

## 【その他】

ここに記載のない事項については、旅行業約款（主催旅行契約）によります。

## 海外旅行傷害保険加入のすすめ

お客様が旅行中被災された損害は当社または運輸機関等により補償されない場合があります。また、賠償請求の相手方が外国の運輸機関、各種施設あるいは個人等の場合には賠償をとりつけるのは容易ではありません。国情により賠償額が非常に少ない事もございます。従いましてお客様ご自身及び携行品等には必ず保険をかけられるようおすすめします。詳細は当社係員におたずね下さい。

パンフレット作成日：平成4年3月31日

■お問合せ・お申込み先

■お振込み先銀行



**DIGITALIZAÇÃO, TRATAMENTO, EDIÇÃO E MONTAGEM**

**MICHAEL SERRA**

**ARQUIVO HISTÓRICO DO  
SÃO PAULO FUTEBOL CLUBE**

**2023**



**ONDE A MOEDA CAI DE PÉ**